

日本周辺海域におけるブリの回遊と海洋環境の関係解明 に基づく来遊量予測手法開発

久野正博

目的

日本周辺海域におけるブリの回遊を年齢別に明らかにし、海洋環境との関係を解明する。その結果に基づき、海域別にブリの来遊量予測手法を開発する。

本事業は水産総合研究センターおよび富山県、石川県、福井県、鹿児島県、宮崎県、高知県との共同研究（水産総合研究センター交付金プロジェクト研究）であり、三重県は太平洋側におけるブリの年齢別の回遊様式を把握するために、アーカイバルタグを用いた標識放流調査を担当している。

方法

太平洋側におけるブリの回遊様式を把握するために、平成 18 年度は 4 月に三重県熊野灘で小ブリの標識放流、11 月に三陸沿岸で 0 歳魚の標識放流、2 月に宮崎県で成魚大型ブリの標識放流、3 月に高知県で成魚ブリの標識放流を実施した。今年度放流分と合わせて前年度までに資源評価調査の一環として熊野灘で放流したブリの再捕データを得ると共に、得られたデータの解析を進めた。アーカイバルタグの装着方法などの手法については、黒潮の資源海洋研究 7 号に掲載したので、ここでは省略する。

結果と考察

年度内に実施した太平洋側におけるブリの標識放流の詳細を表 1 に示した。平成 18 年度は 4 ヶ所で合計 48 個体にアーカイバルタグを装着して放流した。年度内に太平洋側において再捕された標識ブリの一

覧を表 2 に示した。平成 18 年度は前年度までに放流したブリと合わせて合計のべ 26 個体が再捕された。

4 月 26 日に三重県和具沖で放流したブリ（小ブリ 12 個体・イナダ 6 個体）は、放流して 141 日後～337 日後に小ブリ 10 個体・イナダ 3 個体の再捕を得た。イナダはワラサ銘柄へ、小ブリは大型のブリに成長していたが、全て熊野灘での再捕であった。得られたデータから大きく移動していた個体はなかったことから、これらの再捕個体は熊野灘海域で成長したことが明らかとなった。

前年度の 1 月 26 日に和具沖で放流した 4～5kg 級のワラサ 10 個体のうち 3 個体が年度内に再捕された。2 個体は 113 日後の 5 月 19 日に 6kg 前後に成長して島勝定置に同時入網した。もう 1 個体は 394 日後の 2 月 24 日に 10kg 級のブリとして高知県四万十町で再捕された。高知県で再捕されたブリは産卵回遊の途中と考えられた。

11 月 2 日に岩手県大船渡沖で放流したブリ 0 歳魚（シヨッコ銘柄）10 個体のうち 3 個体が年度内に再捕された。放流翌日に近隣漁場で 1 個体、1 週間後に宮城県金華山沿岸の女川で 2 個体の再捕があった。再捕個体は少ないものの、短期間に南下傾向が見られた。

2 月 20 日に宮崎県北部の延岡沖で放流したブリ成魚 10 個体のうち 1 個体が年度内に再捕された。放流して 2 週間後に宮崎県南部の南郷町での再捕で、南下傾向が見られた。

3 月 13 日には高知県東部の室戸岬沖でブリ成魚 10 個を放流した。この調査では、標識放流したブリの個

表1 平成18年度に実施した太平洋側におけるブリの標識放流一覧

放流年月日	放流場所	放流サイズ（銘柄）	平均尾叉長cm（範囲）	尾数	タグ	ダート型No.（色）
2006. 4/26	三重県志摩市和具沖	6～7kg級（小ブリ）	75.1（72.0～80.3）	12	L・W	0127～0150（黄）
		1～1.5kg級（イナダ）	46.1（44.7～48.8）	6	L	1001～1012（黄）
2006. 11/2	岩手県大船渡市越喜来沖	1kg未満（シヨッコ）	37.7（36.0～38.9）	10	L	1051～1070（黄）
2007. 2/20	宮崎県延岡市浦城沖	9～11kg級（ブリ）	84.8（78.0～89.0）	10	L	0201～0220（赤）
2007. 3/13	高知県室戸市室戸岬沖	7～10kg級（ブリ）	80.4（76.0～83.5）	10	L	0221～0240（赤）

L：Lotec社製のアーカイバルタグLTD2310，W：WildLife社製のアーカイバルタグMk9
WildLife社製のMk9を8個体に用いた他は、全てLotec社製のLTD2310を使用

表2 太平洋側における標識ブリの再捕一覧
(平成18年4月～平成19年3月)

再捕年月日	再捕場所・漁法	経過日数	放流日・場所
2006/4/21	三重県大紀町 錦定置	428	2005/2/17 片田沖
2006/5/1	三重県尾鷲市 九鬼1号定置	403	2005/3/24 片田沖
2006/5/2	三重県尾鷲市 早田定置	96 再放流	2006/1/26 和具沖
2006/5/12	三重県尾鷲市 九鬼2号定置	106 再々放流	2006/1/26 和具沖
2006/5/19	三重県紀北町 島勝定置	113	2006/1/26 和具沖
2006/5/19	三重県紀北町 島勝定置	113	2006/1/26 和具沖
2006/5/26	和歌山県那智勝浦町 宇久井定置	428	2005/3/24 片田沖
2006/5/31	高知県大月町 古満目定置	433	2005/3/24 片田沖
2006/9/14	三重県南伊勢町 鷺浦小型定置	141	2006/4/26 和具沖
2006/10/17	三重県大王埼沿岸 イセエビ刺網	174	2006/4/26 和具沖
2006/10/21	三重県御座沖SW1km 釣り	178	2006/4/26 和具沖
2006/11/3	岩手県大船渡市 綾里埼沿岸定置網	1	2006/11/2 大船渡沖
2006/11/9	宮城県女川町 金華山沿岸定置網	7	2006/11/2 大船渡沖
2006/11/10	宮城県女川町 金華山沿岸定置網	8	2006/11/2 大船渡沖
2006/11/17	三重県志摩市 片田定置	205	2006/4/26 和具沖
2007/1/5	三重県志摩市 片田定置	254	2006/4/26 和具沖
2007/1/21	三重県尾鷲市 早田定置	270	2006/4/26 和具沖
2007/2/6	三重県尾鷲市 九鬼1号定置	286	2006/4/26 和具沖
2007/2/15	三重県尾鷲市 九鬼2号定置	295	2006/4/26 和具沖
2007/2/15	三重県尾鷲市 九鬼2号定置	295	2006/4/26 和具沖
2007/2/16	三重県大紀町 錦定置	296	2006/4/26 和具沖
2007/2/16	和歌山県那智勝浦町 宇久井定置	296	2006/4/26 和具沖
2007/2/24	高知県四万十町 興津定置	394	2006/1/26 和具沖
2007/3/4	和歌山県那智勝浦町 宇久井定置	312	2006/4/26 和具沖
2007/3/6	宮崎県南郷町 定置網	14	2007/2/20 延岡沖
2007/3/29	三重県 詳細不明	337	2006/4/26 和具沖

体別の成熟状態を把握するため、カニューレによる生殖腺の採集を初めて実施した。

ブリは沿岸性の強い魚種で、2004年3月に熊野灘で放流したブリは再放流した2個体を含めて全て回収されている。本年度の11月、2月、3月に放流したブリは年度内には一部の短期再捕が見られただけであったが、次年度以降に再捕が期待される。

関連報文

黒潮の資源海洋研究 第7号(2006)、中央水産研究所